工事説明書 回転式乾燥機

TD6-7 タイプ N1...







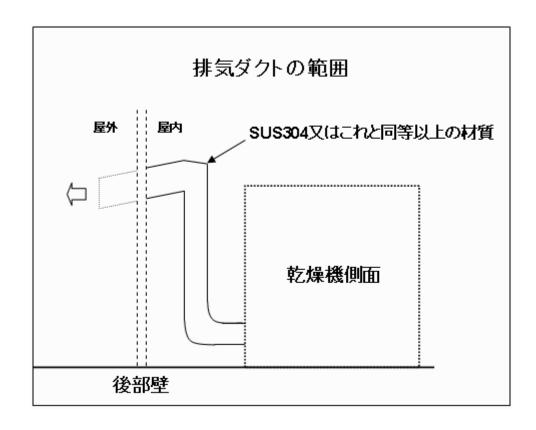
目次

1	女主义	対策について	٠٤
	1.1	一般情報	7
	1.2	商業用途専用	
	1.3	人間工学的な認定	
	1.4	記号	
2		データ	
2			
	2.1	電気加熱機	
		2.1.1 図面	
		2.1.2 技術データ	
	2.2	ガス加熱機	
		2.2.1 図面	
		2.2.2 技術データ	
	2.3	加熱ポンプ装備機	
		2.3.1 図面	
		2.3.2 技術データ	
3	設置		
•	3.1	開梱	
	3.1	ホイール	
	3.2	ボイール	
		近り物別	10
	3.4	ドレン接続 (加熱ポンプ装備機のみ)	1/
4	3.5	機械関連のインストール	
		諸付 ·	
5	排気シ	vステム	
	5.1	送風原理	19
		5.1.1 電気およびガス加熱機	19
		5.1.2 加熱ポンプ装備機	20
	5.2	外気	
	5.3	排気管	
	5.4	共有排気管	
	5.5	排気関連の寸法	
6	電気接		
U			
	6.1	電気関連の据付	
	6.2	单相接続	
	6.3	3相接続	
	6.4	電気接続	24
	6.5	I/O カード用機能	
		6.5.1 中央支払い(2J)	25
		652 中央支払い(2.1)	26
		6.5.3 外部のコインメーター/中央支払い(2K)	27
		6.5.4 料金の軽減 (2K)	28
	6.6	オプション``	28
	-	6.6.1 外部接続 - 100 mA	28
7	ガス接		
•	7.1	一般	
	7.1	ー _版 ガスの据え付けガスの据え付け	
	7.2 7.3	ガスの塔え刊り 圧力・調整表	
	_		
_	7.4	テスト稼働 見きさロの亦更	
8		見き方向の変更	
9	最初₫	D電源接続	
	9.1	使用言語を選択してください。	38
	9.2	時間と日付の設定	38
10) 機能確		
		- 関する情報	
11			
	11.1	本機の耐用年数終了時の廃棄	35



給排気部の材質について

法令によりガス乾燥機の屋内排気ダクト及び屋内の排気部分に使用する材質は、ガス事業法の規定に基づき、耐熱性、耐食性がある SUS304 久テンレス)と同等以上の物、又はチタンの材料を使用してください。



ガス乾燥機の設置基準について

本工事説明書には当社が制定したガス乾燥機の設置基準が明記されておりますが、一部の地域では条例によって個別に設置基準が定められている場合がございますのでご注意下さい。

1 安全対策について

- 洗浄に工業薬品が使用されている場合、本機を使用することはできません。
- 洗い終えていない洗濯物を機械の中で乾かさないでください。
- 調理油、アセトン、アルコール、ガソリン、灯油、染み消し、テレビン油、ワックス各種、ワックスリムーバーといった物質で汚染された洗濯物は、本機で乾かす前に、熱湯に多めの洗剤を入れて洗ってください。
- 気泡ゴム (ラテックス気泡)、シャワーキャップ、防水布、ゴムを 貼ったもの、気泡ゴムパッドをあしらった洋服や枕は、本機で乾か さないでください。
- 繊維の柔軟剤や同様の製品は、各製品の説明に定められた通りに使用してください。
- 乾燥サイクルの最後は熱が発生しません (クールダウンサイクル) が、 これは洗濯物がダメージを受けない温度にするためです。
- ライターやマッチなど、全ての物をポケットから取り出してください。
- 警告 乾燥サイクルの終了まで決して本機を停止しないでください。 やむ終えず停止する場合、洗濯物を速やかに取り出し、広げて放熱 してください。
- 暖炉などの覆いのない火を含め、燃料を燃やす装置のある部屋へのガスの逆流を防止するため、十分な通気を行うことが必要です。
- ガスその他の燃料を燃焼させている機械からの煙排出用の送気管へ、 排気を排出させてはいけません。
- 機械が完全な開口を妨げるような方法で、乾燥機を施錠できるドア、 引きドア、機械の反対側にあるヒンジ付きのドアの背後に取り付け てはいけません。
- 機械にリントフィルターがある場合、頻繁に洗浄してください。
- 繊維くずが機械とその周辺に積もらないようにしてください。
- 本機を改造しないでください。
- 資格のある人員のみが修理を行うことが行できます。
- 修理には認証された部品や付属品、消耗品のみを使用してください。
- サービスの実施やパーツ修理の際は、電源ケーブルは抜いてください。

- 電源がオフなったら、オペレーターは機械が全てのアクセスポイントからオフになっている(プラグが外された状態)ことを確認する必要があります。機械の製造または設置理由からこれが不可能な場合、分離位置にロックシステムを設置することでオフにする方法が提供されなければなりません。
- 配線規則の順守:本機の据付や点検操作の前に、マルチポールス イッチを取り付けてください。
- 警告:本機にはタイマー等、外部のスイッチングデバイスを付けないようにしてください。また、ユーティリティーで規則的にスイッチオン・オフする回路には接続しないようにしてください。
- ベース部分の開口部がじゅうたんなどで塞がれないようにしてくだ さい。
- 乾燥させる洗濯物の最大量:8.0 kg
- 作業場での荷重排出音圧: 70 dB(A).

ガス加熱回転式乾燥機

- 設置前に、地域の配水条件、ガスと圧力の種類、および装置の適合性を確認してください。
- 本機械は、ペルクロロエチレン、トリクロロエチレン、炭化水素を含むクロロフルオロを洗浄剤とする洗浄機がある部屋に取り付けてはなりません。
- ガスの臭いがしたら、
 - いずれの器具もスイッチを入れないでください。
 - 電気スイッチを使用しないでください。
 - 建物内で電話を使用しないでください。
 - 部屋、建物、またその周辺から避難してください。
 - 機械の担当者に連絡してください。
- 次の国に関する追加要件:AT、BE、BG、HR、CY、CZ、DK、EE、FI、FR、DE、GR、HU、IS、IE、IT、LV、LT、LU、MT、NL、NO、PL、PT、RO、SK、SI、ES、SE、CH、TR、UK:
 - 本機械は公共エリアで使用することができます。
 - 8歳以上のお子様、ならびに身体的、感覚的または知的能力が低下している、あるいは経験および知識がない方は、監視の下、または器具の安全な使用方法の指導を受け、伴う危険について理解した後、本機を使用することができます。 お子様は本機を使って

遊ばないものとします。 クリーニングおよびユーザーによるメンテナンスを、監視なしでお子様が行わないものとします。

他の国の追加要件:

- 身体、感覚、精神的能力が減少している方、または知識や経験が不足している方(子どもを含む)は、安全性に関する責任を持つ人物から、機器の使用について監督または指示を受けない限り、本機器を使用することができません。 お子様が本機で遊ばないよう監視してください。

1.1 一般情報

本機の保管と輸送は、気温 -20℃ ~ + 70、℃ 相対湿度 95% の条件で実行してください。

水滴により、電子機器 (およびその他のパーツ) へ損傷が発生する可能性を防止するため、初めて本機械を使用する 24時間前までに、温度が室温である場所に置いてください。

以下に電源供給条件を示します。

- 各国の定格電圧最大範囲:-15%/+10%。
- 各国の定格周波数最大範囲: ±3 Hz。
- 停電や電圧低下:1日5ディップ(100%電圧喪失が3-4分継続)。

最適な方法は、絶えず安定した電力供給ができることです。電力供給に変動が見られると、電気・電子部品に応力 は追加負荷がかかります。

1.2 商業用途専用

本書で説明されている機械製品は、商業用、業務用専用に製造されています。

1.3 人間工学的な認定

人間の体は動き、活動するために設計されています。しかし静止状態や反復運動や好ましくない作業姿勢の結果として、身体的なストレス損傷が起こる場合があります。

物理的および認知的相互作用に影響を及ぼす可能性のある、製品の人間工学的な特徴は評価され、正式に認定されています。

人間工学的な特徴を示す製品は、実際、職業能力開発、生物医学、心理社会の3つの分野に属する特定の人間工学的な必要条件 (使い易さと満足度) を満たさなければいけません。

これらそれぞれの分野に関して、実際の使用者での専門のテストが実施されています。製品は従って、標準規格に 要求される人間工学的な判定基準に順じています。

いくつかの機械を同じひとりのオペレーターが操作している場合、反復運動が増え、その結果生体力学的リスクが 飛躍的に増大します。

発生する可能性のある姿勢のリスクは、機械がベースの土台なしに直接床の上に設置されている場合と、機械が洗濯機の上に設置されている場合の両方のケースにおいて、ドアハンドルとの基本的な相互作用になります。 次の項目は、オペレーターが肉体的損傷を受けないよう、可能な限り避けることを推奨します。

- 洗濯物の出し入れ時に、オペレーターが背中を不必要に曲げなくても済むように、機械は床に直接設置するのではなく、ベースの土台の上に設置してください。 ベースの最低推奨高は 300mm です。
- 機械が洗濯機の上に設置されている場合は、コントロールパネルをより低い位置に移動させてください。
- 洗濯物の出し入れや運搬には、カートやバスケットが適切なものであることを確認してください。
- いくつかの機械を同じひとりのオペレーターが操作している場合は、作業場でのジョブローテー ションを上手 く組織化してください。

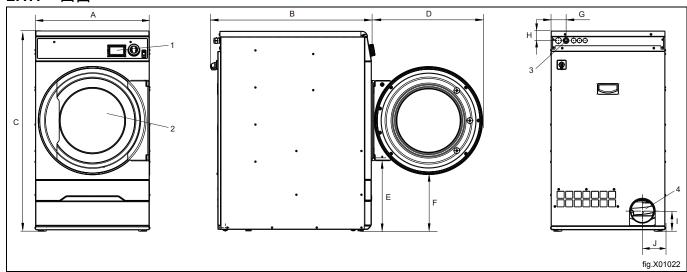
1.4 記号

<u></u>	注意
<u></u>	注意、加熱した表面
<u>A</u>	注意、高電圧
	本機の使用前に説明書をお読みください

2 技術データ

2.1 電気加熱機

2.1.1 図面



	1	操作パネル
	2	ドア開口部 ∅ 392 mm
	3	電気接続
ſ	4	排気接続

	Α	В	С	D	E
mm	600	845	1050	582	384
	F	G	Н	I	J
mm	296	79	50	98	118

2.1.2 技術データ

本体重量 (正味)	kg	109
ドラム容積	リットル	135
ドラム直径	mm	575
ドラム奥行き	mm	500
中程度の負荷でのドラム回転数	rpm	53
定格容量、充填率 1:18 (最大負荷)	kg	7.5
定格容量、充填率 1:22 (推奨負荷)	kg	6.1
加熱:電気	kW	3.0
	kW	4.5
	kW	6.0
最適風量、3.0/4.5 kW	m³/h	150
最適風量、6.0 kW	m³/h	220
最適静的背圧、3.0/4.5 kW	Pa	310
最大静的背圧、3.0/4.5 kW	Pa	350
最適静的背圧、6.0 kW	Pa	230
最大静的背圧、6.0 kW	Pa	270
乾燥時の音響パワーレベル/音圧レベル*	dB(A)	63/48

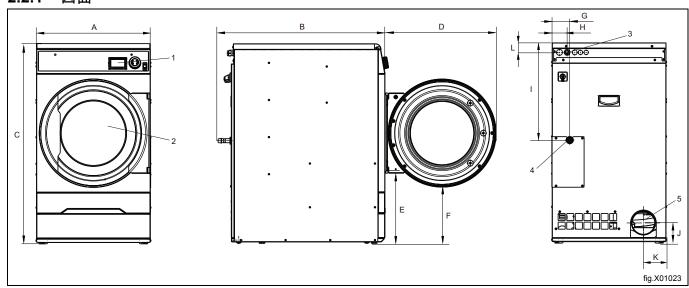
^{*} 音響パワーレベルはISO 60704に準拠して測定.

接続部

排気口径	ø mm	125
------	------	-----

2.2 ガス加熱機

2.2.1 図面



1	操作パネル
2	ドア開口部 ∅ 392 mm
3	電気接続
4	ガス接続
5	排気接続

	Α	В	С	D	E
mm	600	877	1050	582	384
	F	G	Н	I	J
mm	296	90	79	522	98

	K	L
mm	118	50

2.2.2 技術データ

本体重量 (正味)	kg	109
ドラム容積	リットル	135
ドラム直径	mm	575
ドラム奥行き	mm	500
中程度の負荷でのドラム回転数	rpm	53
定格容量、充填率 1:18 (最大負荷)	kg	7.5
定格容量、充填率 1:22 (推奨負荷)	kg	6.1
加熱:ガス	kW	7.0
最適風量	m³/h	280
最適静的背圧	Pa	200
最大静的背圧	Pa	230
乾燥時の音響パワーレベル/音圧レベル*	dB(A)	63/48

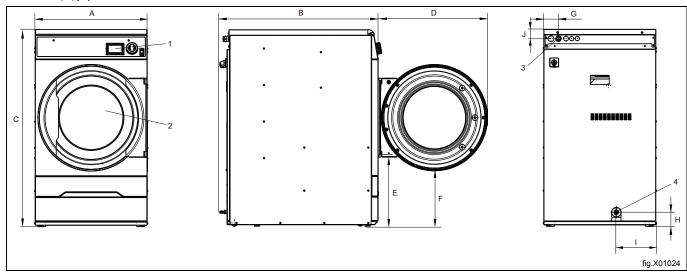
^{*} 音響パワーレベルはISO 60704に準拠して測定.

接続部

排気口径	ø mm	125
ガス接続	1/2"	ISO 7/1-R1/2

2.3 加熱ポンプ装備機

2.3.1 図面



1	操作パネル
2	ドア開口部 ∅ 392 mm
3	電気接続
4	凝縮水用ドレン

	Α	В	С	D	E
mm	600	845	1050	582	384
	F	G	Н	1	J
mm	296	79	75	211	50

2.3.2 技術データ

本体重量 (正味)	kg	131
ドラム容積	リットル	135
ドラム直径	mm	575
ドラム奥行き	mm	500
中程度の負荷でのドラム回転数	rpm	53
定格容量、充填率 1:18 (最大負荷)	kg	7.5
定格容量、充填率 1:22 (推奨負荷)	kg	6.1
乾燥時の音響パワーレベル/音圧レベル*	dB(A)	63/48
乾燥サイクルあたりの平均熱排出量	kW	0.7

^{*} 音響パワーレベルはISO 60704に準拠して測定.

接続部

パイプ接続、濃縮水	ø mm	15
-----------	------	----

加熱ポンプ

冷却剤のタイプ		R134a
冷却剤の量	kg	0.68

フッ素化温室効果ガス

この製品には、下記のフッ素化温室効果ガスが使用されています。

R134a: 0.680 kg GWP 1430

CO₂ 0.9724 t に相当

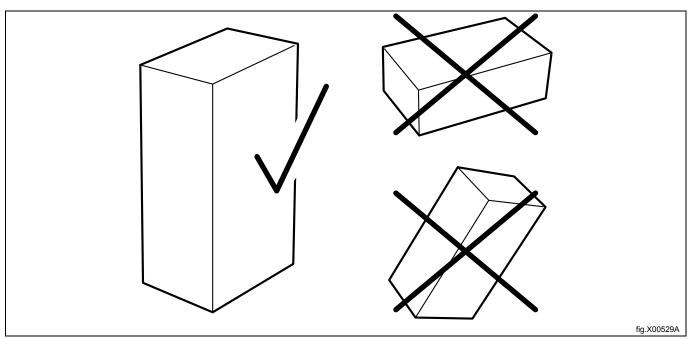
ハーメチックシール

3 設置

3.1 開梱

注

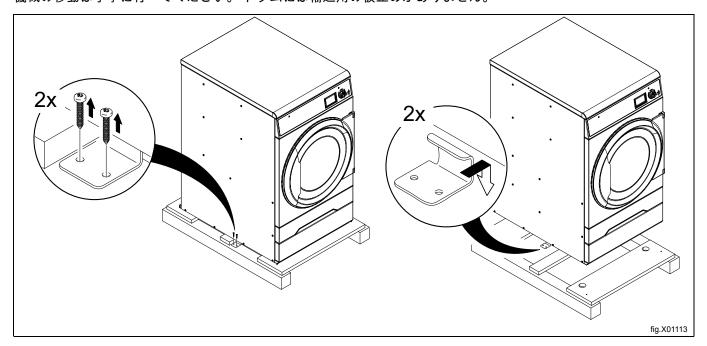
加熱ポンプが付いている機械は、横倒しにしたり**45**°以上傾けたりしないでください。 加熱ポンプが損傷する恐れがあります。



ネジと輸送用ブラケットを、機械のそれぞれの側から取り外します。 機械をパレットから取り外します。

注

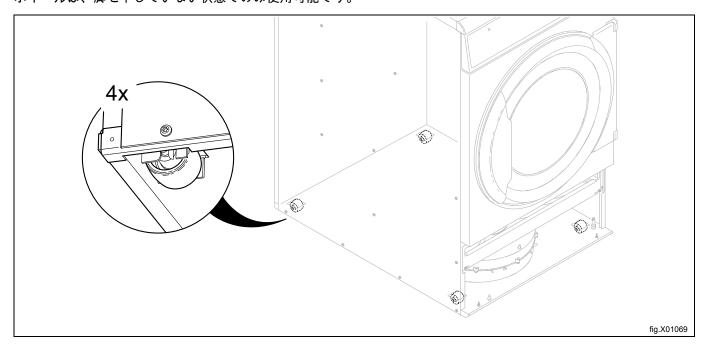
,__ 機械の移動は丁寧に行ってください。 ドラムには輸送用の仮止めがありません。



本機械を最終位置に設置してください。

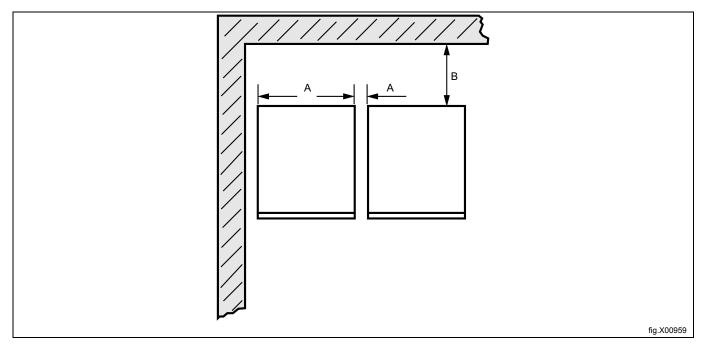
3.2 ホイール

人間工学上の理由から、本機にはホイールが付いています。 ホイールにより、機械を持ち上げなくても楽に動かすことができます。 ホイールは、脚を下していない状態でのみ使用可能です。



3.3 据付場所

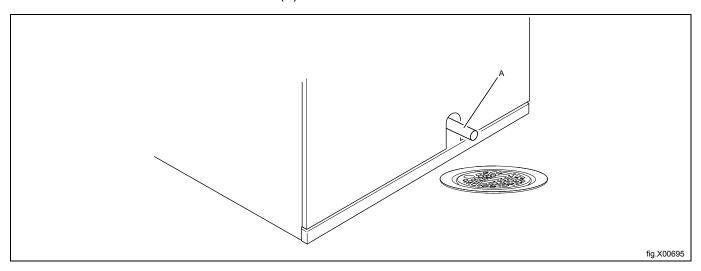
機械は、ご利用者とサービス担当者双方に十分な作業スペースがある場所に設置してください。 この図は、壁あるいは他の機械への最小距離を示しています。この最小距離を下回ると、メンテナンスや修理の作 業を簡単に行うことができなくなります。



Α	50 mm
В	500 mm

3.4 ドレン接続 (加熱ポンプ装備機のみ)

ドレンホースを加熱ポンプユニットのパイプ (A) に接続します。

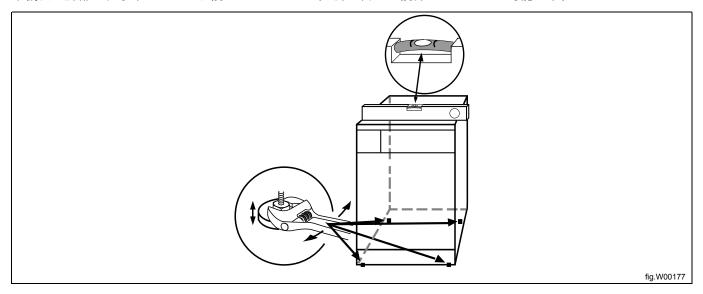


注

バース (A) は、床に設けられた排水設備の水位よりも高い位置に設置する必要があります。 排水管は、加熱ポンプユニットからの排水口よりも低い位置でなければなりません そうでない場合、水が本機械に逆流します。 脚部で調整してください。 ホースがゆるやかな弧を描いて垂れ下がるようにしてください。

3.5 機械関連のインストール

本機械の脚部で、水平になるよう調整してください。 脚の高さの調節は14 mmまで可能です。

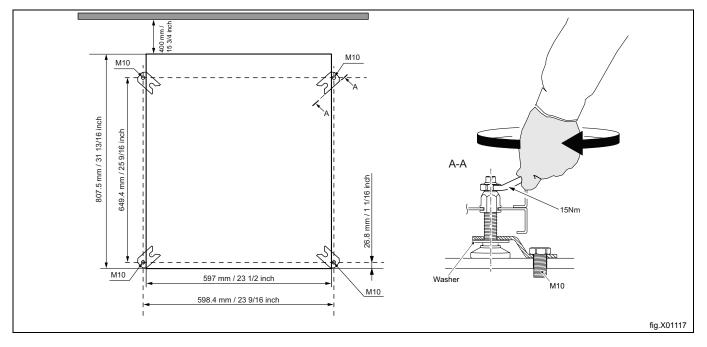


4 海洋据付

機械が確実に安定するように、必ず土台に機械を固定してください。 M10のセットスクリューを4本用い、4つの取付具(海洋機器に添付)を土台に固定してください。 機械を取付具に固定します。

注

-__ 海洋据付は、ガス加熱機あるいは加熱ポンプ装備器に対して適用可能ではありません。



5 排気システム

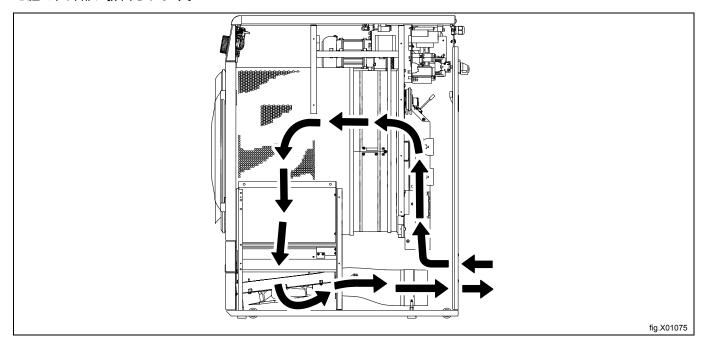
5.1 送風原理

注

最善の乾燥結果を得るには、機械に外気の供給が十分にあることが非常に重要です。

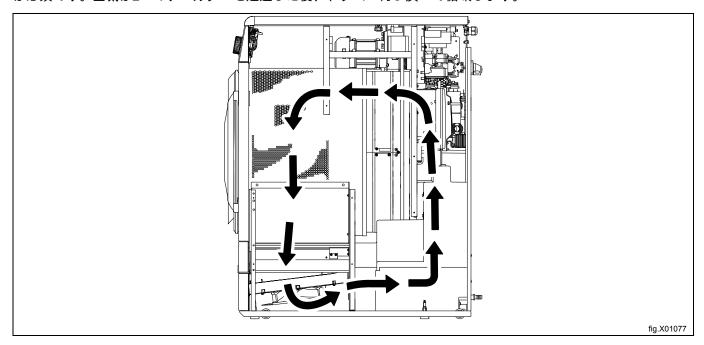
5.1.1 電気およびガス加熱機

ファンが機内に低圧力を生み出し、加熱装置を介して空気がドラム内に送り込まれます。 温められた空気は衣類 を通ってドラムの穴へ抜け、ドラムの下に配置されたフィルターを通過します。 その後、ファンと排気システム を経て、外部に排出されます。



5.1.2 加熱ポンプ装備機

ファンによって機内に生み出された空気の流れが、加熱装置を介してドラム内へ送り込まれます。温められた空気は衣類を通ってドラムの穴へ抜け、最初のフィルタードロワーを通り、そのすぐ下に設置された2番目の専用フィルターを通過します。加熱ポンプに繊維くずが詰まらないようにするため、加熱ポンプ装備機では専用フィルターは必須です。空気は2つのフィルターを通過した後、ドラムへ再び戻って循環します。



部屋の換気

機械の動作中、室内の温度が上昇します。このため、部屋を十分に換気する必要があります。 同じ部屋で動作している機械の数が増えると、よりこまめに換気する必要があります。

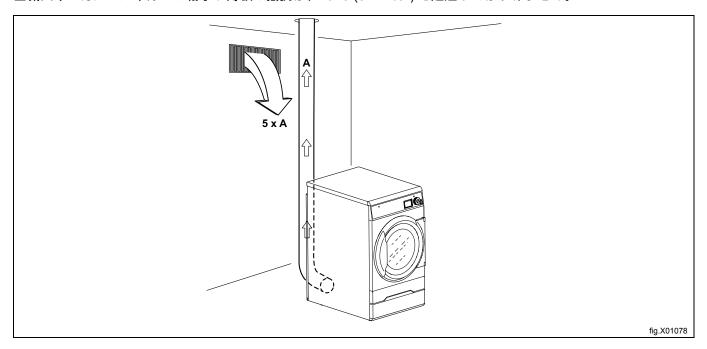
5.2 外気

最大の効率を得て、乾燥時間をできるだけ短くするには、部屋から排出される空気量と同量の外気を確実に部屋に 取り込めるようにすることが重要です。

部屋内での通風を避けるために、空気の入り口を機械の後ろに置くことが重要です。

空気の入り口の開口エリアは、通気口管エリアのサイズの5倍あることが推奨されます。 空気の入り口の開口エリアは、格子 / 薄板カバーからの抵抗なしに空気が流れることのできるエリアです。

空気入りロカバーパネル上の格子/薄板の抵抗は、10Pa (0.1 mbar) を超過してはいけません。

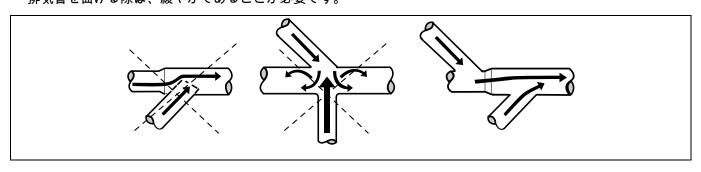


注

格子やカバープレートなどは、往々にして外気供給口の半分を遮蔽してしまいます。ご注意ください。 この点を考慮に入れることをお忘れにならないよう願います。

5.3 排気管

- 排気ダクトには、頑丈でフレキシブルな金属ダクトを使用してください。
- プラスチックダクトは使用できません。
- 排気管の推奨材質は亜鉛メッキスティールです。
- ダクトをネジやその他の固定具で組み立てるべきでないのは、繊維くずが詰まってしまうためです。
- 排気エアは、壁、天井あるいは建物の密閉空間へ向かって排出してはいけません。
- 水蒸気から発生する水滴により建物へダメージが起こる可能性を避けるため、排気管は建物から距離を開けて配管することが必要です。
- 排気管は、外部につながれていることが必要です。
- 排気管は、外部に対して保護されている状態で設置しなければなりません。
- 排気管は、内部が滑らかであることが必要です(低空気抵抗)。
- 排気管を曲げる際は、緩やかであることが必要です。



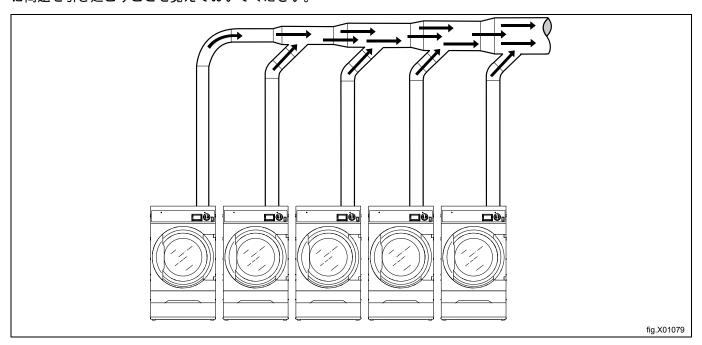
5.4 共有排気管





それぞれの機械を別々の排気管に接続することをお勧めします。

複数の機械が同じ排気管を共用する場合、それぞれの機械に対し、排気管を大型にする必要があります。推奨半径は、先に進むに従い、テーブルの大きさに従って徐々に大きくなっていきます。必要以上に大きなダクトは、通風に問題を引き起こすことを覚えておいてください。



機械の数		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
排気管	ø mm	100	160	200	200	250	250	315	315	315	315
外気取り入れ口の推 奨エリア	m ²	0.04	0.1	0.16	0.16	0.25	0.25	0.39	0.39	0.39	0.39
外気取り入れ口の最 小エリア	m²	0.011	0.022	0.033	0.044	0.055	0.066	0.077	0.088	0.099	0.11





排気管の直径を小さくしてはいけません。

5.5 排気関連の寸法

機械には、標準出力に見合った適正な空気量を供給することが大切です。

空気の流量が適切な量より少ないか大きい場合、乾燥時間が長くなります。

排気パイプが長いか、通気の設計が正確でない場合、定期的に排気パイプを清掃することを推奨します。通常、ダクトが長い場合には、頻繁に清掃する必要があります。

機械が最適に機能するよう、排気パイプは短いものであることが必要です。

機械が最適に機能するためには、全てのカバーパネルが搭載されていることが必要です。

6 電気接続

6.1 電気関連の据付





電気系統の据付は資格を持つ人材のみが実行できます。





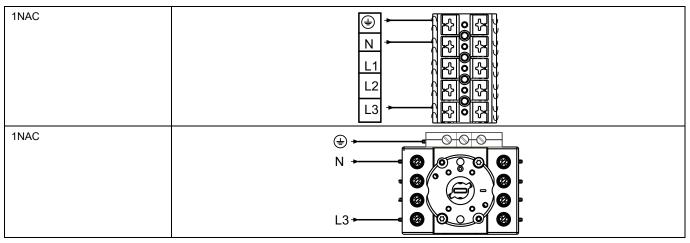
機械のモーターが頻繁にコントロールされていると、アース漏れ回路ブレーカのタイプによっては互換しない 場合があります。 機械は高度な個人の安全を提供するよう設計されており、それゆえにアース漏れ回路ブレー カのような外部装置は必要ありません。 それでも機械をアース漏れ回路ブレーカを通して接続したい場合は、 下記の点を念頭に置いてください。

- 技術を持つ公認の据付会社に連絡し、かならず適切なタイプのブレーカを選び、正しい寸法に作ってください。
- 操作が確実に行われるよう、アース漏れ回路ブレーカーつにつき機械一台のみを接続してください。
- アースケーブルが正しく接続されていることが大切です。

該当機械が全極スイッチ装備されていない場合、事前にこれを据え付けることが必要です。 配線規則の順守:本機の据付や点検操作の前に、マルチポールスイッチを取り付けてください。 接続ケーブルはゆるやかな弧状にして掛けてください。

6.2 単相接続

サプライユニットのカバーパネルを取り外します。 図に示されている通りに、アースを接続してください。

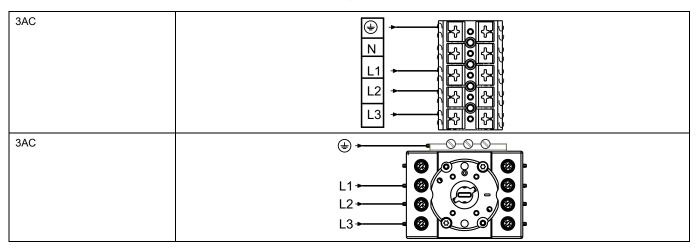


設置が完了したら、カバーパネルを再度取り付けて下記をチェックしてください。

- ドラムが空であること。
- 電源を機械に接続することで本機が起動し、熱のあるプログラムが開始すること。

6.3 3相接続

サプライユニットのカバーパネルを取り外します。 図に示されている通りに、アースを接続してください。



設置が完了したら、カバーパネルを再度取り付けて下記をチェックしてください。

- ドラムが空であること。
- 電源を機械に接続することで本機が起動し、熱のあるプログラムが開始すること。

6.4 電気接続

加熱方式	電圧	Hz	加熱電力 kW	総電力 kW	推奨ヒューズ A
電気加熱機	200V 3 ~	50/60	4.5/6.0	4.8/6.3	16/20
	200V 3 ~	50/60	6.0/4.5	6.3/4.8	20/16
ガス加熱機	200V 3 ~	50/60	*	0.3	10

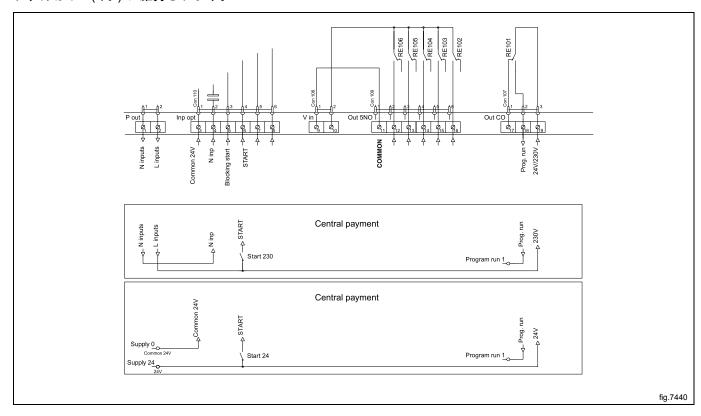
^{*}総電力と推奨されるヒューズは、これらの場合の加熱電力によるものではありません。

6.5 I/O カード用機能

電気系統は以下のいずれかであるかもしれません。

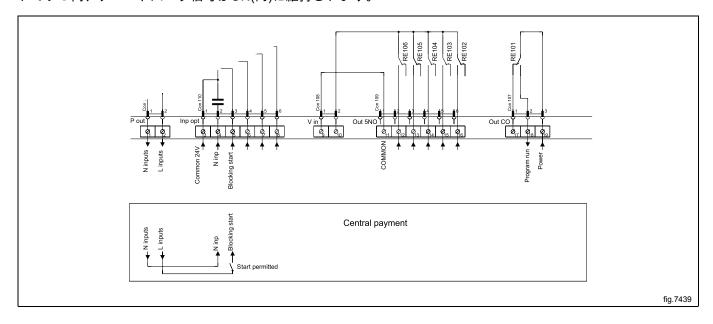
6.5.1 中央支払い(2J)

中央支払いシステムから本機をスタートするには、支払いシステムは、開始パルス 300~3000 ms (500 ms を推奨)、2 つのパルス間の最小パルス 300 ms (500 ms を推奨) を送信する必要があります。 開始パルスは230Vあるいは24Vのいずれかが可能です。 機械がスタートした際にフィードバックシグナルを受信するには、230Vまたは24Vが接続部19に接続されていることが必要です。 全体のプログラムが実行されている間、接点18のフィードバックシグナルはON(高)に維持されます。



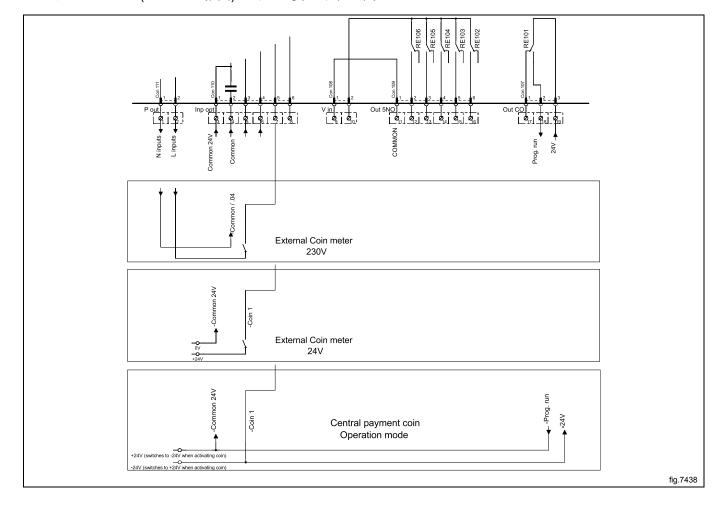
6.5.2 中央支払い(2J)

機械の起動が許可されると、中央支払いあるいは予約システムが、稼働(高)シグナルを送信します。 乾燥注、信号は稼働状態(高)であり続ける必要があります。 信号が休止中 (低) になると、機械は進行中のプログラムを停止し、冷却を開始します。 信号は230V または 24Vのいずれかになります。 機械がスタートした際にフィードバックシグナルを受信するには、230Vまたは24Vが接続部19に接続されていることが必要です。 全体のプログラムが実行されている間、フィードバック信号はON(高)に維持されます。



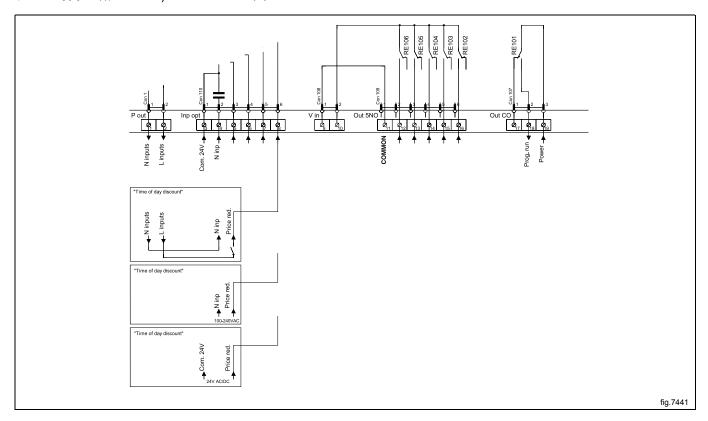
6.5.3 外部のコインメーター/中央支払い(2K)

外部コインメーターから受信したシグナルのパルスは 300~3000 ms (500 ms を推奨) であり、2 つのパルス間の最小パルスは 300 ms (500 ms を推奨) である必要があります。



6.5.4 料金の軽減 (2K)

接続部5 (「価格 赤」) で稼働状態 (高) 信号を維持することで、プログラムの料金を減少させることができます。この機能には、1日のうちの特定の時間のみ料金を下げるなど、様々な用途があります。 信号が稼働状態(高)である間、価格プログラミングメニューに入力したパーセント分、プログラムの料金を減少させる (または時間プログラムの時間を増加させる) ことができます。



6.6 オプション

6.6.1 外部接続 - 100 mA

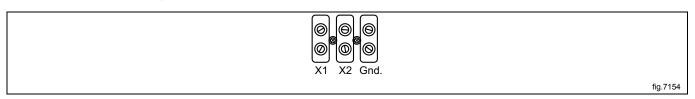
接続コンソールに外部接続用のターミナルが別途装備されています。

この接続は、ファンの外部コントロールに使うことができます。

外部制御用のターミナルは220-240V最大100 mAで、コンタクタの稼動のみを目的としています。

最大 接続 100 mA.

Gnd. は外部基盤の接地に使用しないでください。



7 ガス接続

7.1 一般





資格を持つ人員のみが実行できます。

本機の上流に遮断弁を取り付けます。

工場出荷時のノズル圧力設定は、データラベルに示されている燃料の値に対応します。

ノズル圧力と燃料値が、次ページのガス表に示されている値に応じていることを確認してください。 そうでない 場合、サプライヤーにお問い合わせください。

機械を接続する前に、パイプシステムの中の空気を抜き取ってください。

注

接続後、全ての結合部を確認してください。 いかなる漏れもあってはなりません。

7.2 ガスの据え付け

本ガス器具は、一般にGNHと認識される天然ガスグループ(I2H とI2E)で動くように設計されています。 日本では、LPG (グループ I3B/P) 2800 Pa インレット圧で動作、規制なし。

データラベルには、供給装置のサイズと圧力の他、このガス性状を使う国名が表示されています。

AL	アルバニア	IS	アイスランド
AT	オーストリア	IT	イタリア
BE	ベルギー	JP	日本
BG	ブルガリア	LT	リトアニア
СН	スイス	LU	ルクセンブルグ
CY	キプロス	LV	ラトビア
CZ	チェコ共和国	MK	マセドニア共和国
DE	ドイツ	MT	マルタ
DK	デンマーク	NL	オランダ
EE	エストニア	NEC	ヨーロッパ以外の国
ES	スペイン	NO	ノルウェー
FI	フィンランド	PL	ポーランド
FR	フランス	PT	ポルトガル
GB	イギリス	RO	ルーマニア
GR	ギリシャ	SE	スウェーデン
HR	クロアチア	SI	スロベニア
HU	ハンガリー	SK	スロバキア
IE	アイルランド	TR	トルコ

お住まいの場所でご利用いただけるエネルギーガスの種類を確認してください。

同じ種類でも様々なタイプのガスがありますが、機械はガスのタイプに従い、異なるノズルを装備することが必要となります。

ヨーロッパ以外の国では、エネルギーガスの発熱量を確認し、添付ラベルに示されたガスの発熱量と比較してください。

7.3 圧力・調整表

天然ガス	ガスの範疇	入り口圧力 (mbar)	インジェクタ 圧(mbar)	インジェクタ のサイズ (⊘ mm)	減気プレート (mm)	ラベル番号	下記の国でご 利用いただけ る場合があり ます
	2H、2E	20	8	2.53	No	デフォルト	AT, BG, CH, CZ, DE, DK, EE, ES, FI, GB, GR, HR, HU, IS, IE, IT, LT, LU, LV, NO, PL, PT, RO, SE, SI, SK, TR
	2E+	20 / 25	規制なし	2.00	No	490375691	BE,、FR
	2E (G20)	20	8	2.53	No	490375692	NL
	2L (G25)	25	12				
	2(43.46-45.3 MJ/m3 (0 °C)) (G25.3)	25	12				
	2LL (G25)	20	12	2.53	No	490375692	DE

液体石油ガス	ガスの範疇	入り口圧力 (mbar)	インジェクタ 圧(mbar)	インジェクタ のサイズ (⊘ mm)	減気プレート (mm)	ラベル番号	下記の国でご 利用いただけ る場合があり ます
ブタン混合ガ ス/ プロパン混合 ガス	3+	28-30 / 37	規制なし	1.35	No	490375693	BE、CH、CY、CZ、ES、FR、GB、GR、IE、IT、LT、LU、LV、PT、SK、SI
ブタン	3B/P	30、37、50	28	1.35	No	490375694	AT、BE、BG、CH、CY、DE、DK、EE、FI、FR、GB、HR、HU、IS、IT、LT、LU、MT、NL、NO、PL、RO、SE、SI、SK、TR
プロパン	3P	30、37、50	28	1.45	No	490375695	AT, BE, CH, CZ, DE, ES, FI, FR, GB, GR, HR, IE, IT, LT, LU, NL, PL, PT, RO, SI, SK

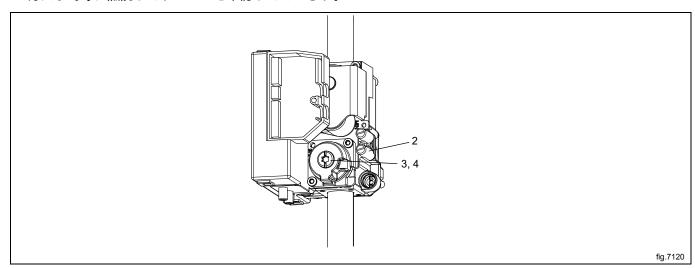
都市ガス	ガスの範疇	入り口圧力 (mbar)	インジェクタ 圧(mbar)	インジェクタ のサイズ (⊘ mm)	減気プレート (mm)	ラベル番号	下記の国でご 利用いただけ る場合があり ます
	1a	8	4.5	4.10	487042239	デフォルト	DK、IT
	1b	8	3.5	4.10	487042239	490376107	SE

液体石油ガスの機械が設置されている、または高地 (2001フィート以上)で使用される場合、高地用のキットを設置してください。

キット番号については、スペアパーツリストを参照してください。

7.4 テスト稼働

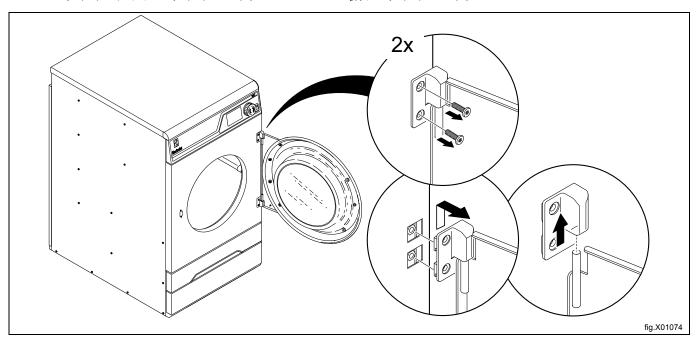
- 4分の1回転分、計測分岐ネジ(2)を緩め、マノメーターを計測分岐ネジに接続します。
- 熱を使用するプログラムを選択します。
- ・ 機械を起動します。
- ノズル圧を確認します。「圧力と調整表」参照してください。
- 必要であれば、カバーネジ(3)の後ろにあるレギュレーター設定ネジ(4)を調整してください。 カバーネジ(3) が外れていれば、取り付けます。
- ガスが均等に燃焼していることを確認してください。



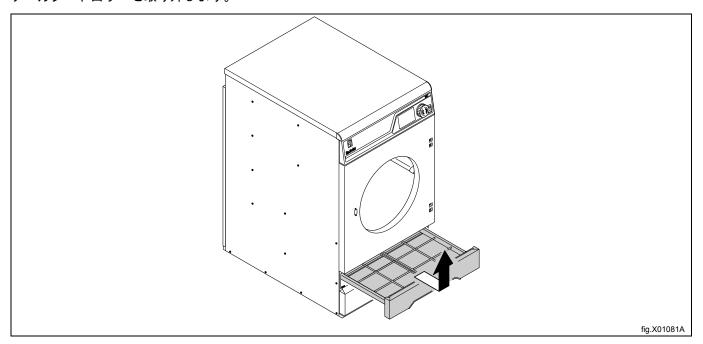
8 ドア開き方向の変更

機械の電源を切ります。

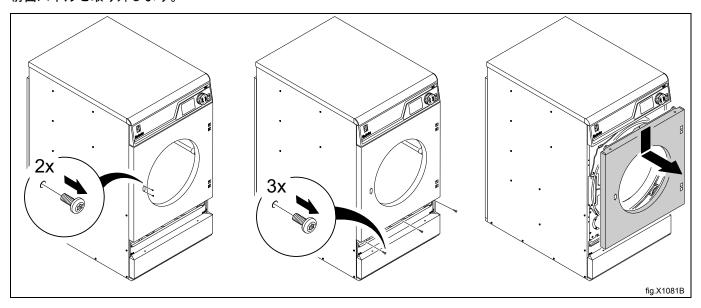
ヒンジを取り外し、ドアを取り外します。上のヒンジを最初に取り外します。



フィルタードロワーを取り外します。



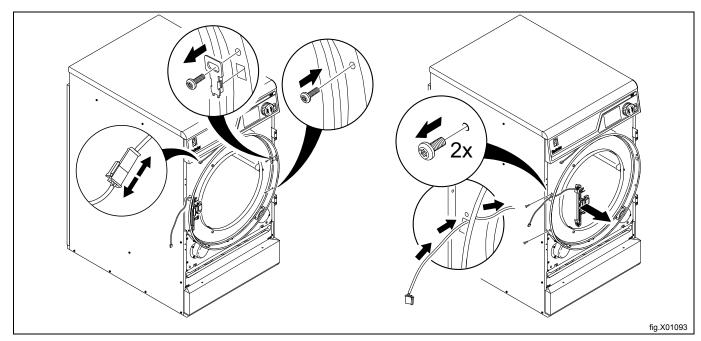
前面パネルを取り外します。



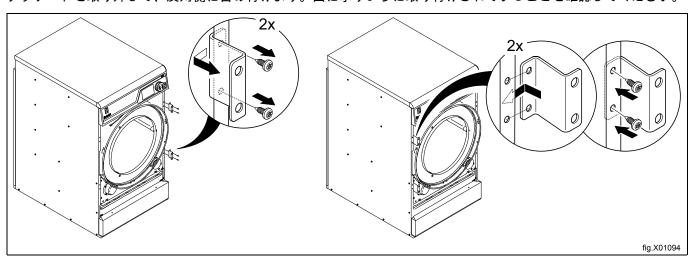
ドアスイッチケーブルを外します。

右側の上部のネジ、カバー、下部のネジを取り外します。

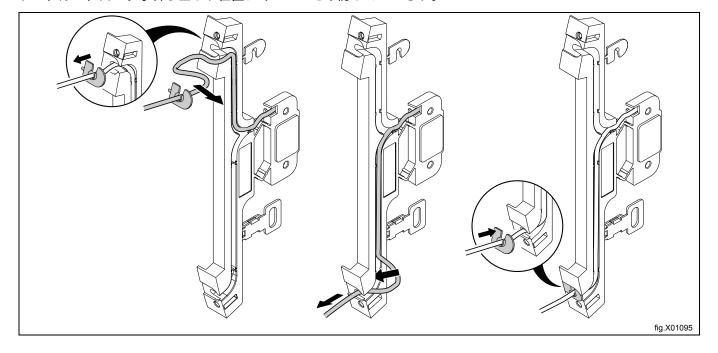
左側のネジを取り外して、ドアスイッチケーブルを固定しているリードスイッチブラケットを外します。穴からドアスイッチケーブルを引き出し取り外します。



ブラケットを取り外して、反対側に留め付けます。図に示すように取り付けられていることを確認してください。



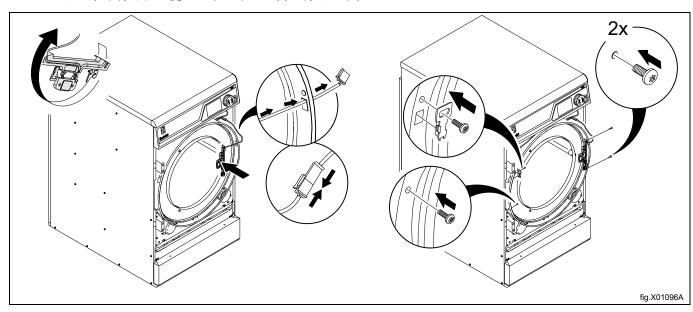
リードスイッチブラケット上で、ドアスイッチケーブルを図に示すように、上部から下部へ引き出し外します。 ケーブルとブロック丁番が正しい位置にあることを確認してください。



リードスイッチブラケットの上下を逆にして、右側に取り付けます。ドアスイッチケーブルを穴から通して引き出 し、接続します。

リードスイッチブラケットを右側にネジで留め付けます。

カバーを再び取り付け、左側の上下のネジで留め付けます。

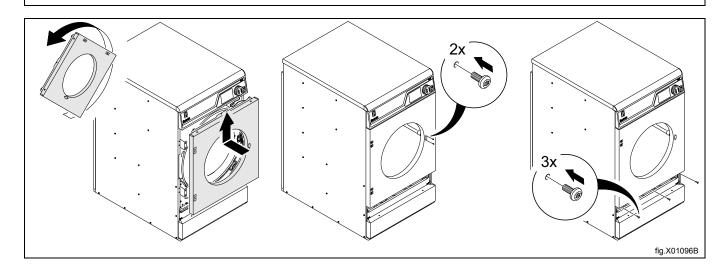


前面パネルの上下を逆にして、機械に取り付けます。

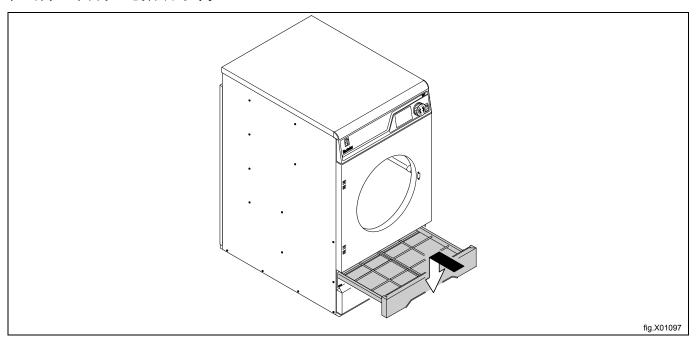




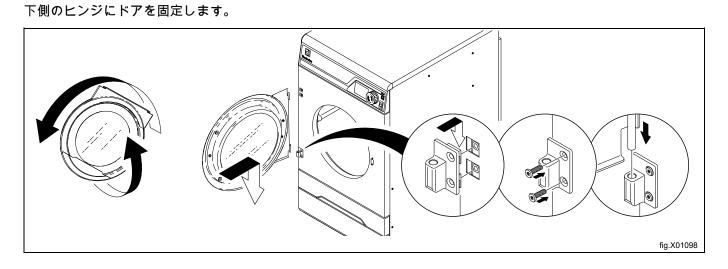
ドアスイッチケーブルを前面パネルに取り付け直すときに、ケーブルを破損しないように注意してください。



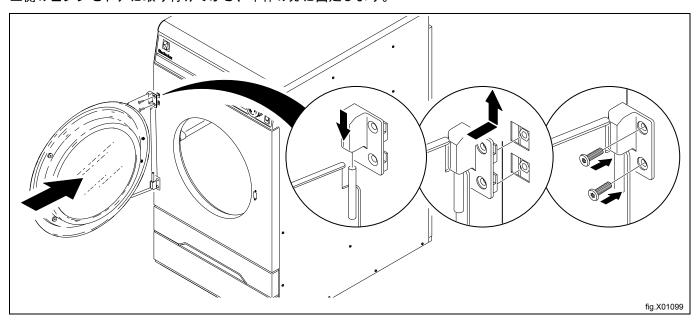
フィルタードロワーを挿入します。



ドアの内側を自分の方に向けて、ドアの上下をさかさまにします。 最初に下側のヒンジを取り付けます。



上側のヒンジをドアに取り付けてから、本体の方に固定します。



機械へ電源を接続します。 機械をテスト稼働します。

9 最初の電源接続

取り付けが完了し、初めて電源を接続したら、以下を設定してください。 1つの設定が完了すると、自動的に次の 設定に進みます。

- 使用言語を選択してください。
- 時間と日付の設定
- サービ、スプラームの有効化/無効化

以下の設定に関する詳細については、プログラミングと構成マニュアルを参照してください。

9.1 使用言語を選択してください。

ディスプレイのリストから言語を選択します。

これは、すべての表示メッセージ、プログラム名などが示される言語です。

9.2 時間と日付の設定

ハイを選択し、コントロールノブを押して、メニュージカン/ヒヅケへ進みます。

ジカン セッティメニューを有効にし、正確な時間を設定します。

設定を保存します。

ヒヅケ セッテイメニューを有効にし、正確な日付を設定します。 まず、年を設定することから始めます。

- 年を設定します。 コントロールノブを長く押して、終了します。
- 月を設定します。 コントロールノブを長く押して、終了します。
- 日付を設定します。 コントロールノブを長く押して終了し、コントロールノブを長く押して保存します。 完了したらメニューを終了します。

10機能確認





有資格者のみが作業できます。

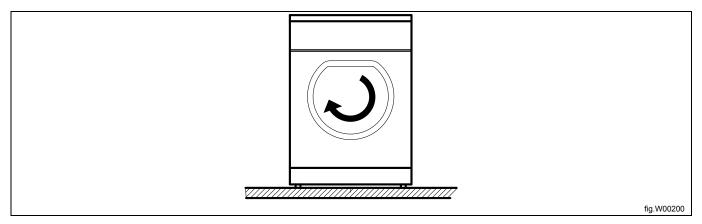
設置の完了後、機械の使用前に機能点検を実施することが必要です。 修理が完了したら、機械の使用前に機能点検を実施する必要があります。

本機が自動停止することを確認

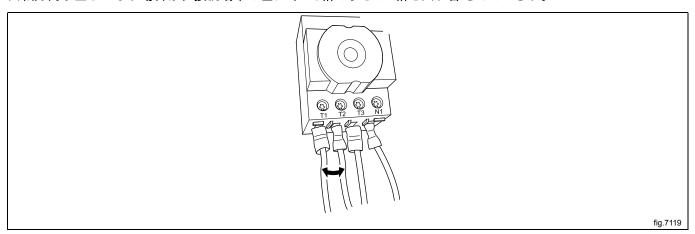
- 機械を起動します。
- マイクロスイッチが適切に機能しているかどうかを確認します。 ドアを開けると、機械が停止しなければなりません。

回転方向を確認してください(3相電源を使用する機械のみ、海洋設置)

上部パネルを取り外して、プログラムを起動します。 ドラムが時計方向で回転することを確認します。



回転方向が正しくない場合は、接続端末の左にある3相のうちの2相を入れ替えてください。



熱を点検

- 加熱ありのプログラムで本機5分間作動させます。
- ドアを開けドラムの中に熱を感じて、加熱機能が機能していることを確認します。

使用準備完了

テストがすべて問題なければ、機械を使う準備が整いました。

テストで問題が生じたり、欠陥やエラーが検出された場合は、最寄のサービス拠点または取扱店にご連絡ください。

11 廃棄に関する情報

11.1 本機の耐用年数終了時の廃棄

装置を処分する前に、廃棄作業中に、その物理的状態、特に構造部分のパーツの曲がりやたわみ、破損などを注意深くチェックしてください。

本機の部品は、部品ごとの異なる材質(金属、オイル、グリース、プラスチック、ラバーなど)により分別廃棄する必要があります。

施行されている法律は各国で異なるので、装置の解体を実施する国の法規定、および管轄権を有する機関に準拠してください。

通常、本機は専門の収集・廃棄センターに持ち込む必要があります。

本機を分解し、部品やコンポーネントを化学的特性に基づいて取りまとめてください。この場合、コンプレッサーには潤滑油と冷媒が含まれていること、そしてそれらは再生できることを覚えておいてください。またクーラーとヒートポンプコンポーネントは、一般廃棄物と一緒に廃棄できる特別廃棄物であることも覚えておいてください。



製品に付されている記号は、本製品が一般廃棄物として取り扱うことができないことを示しており、そのため環境および人体に悪影響を及ぼすことを防止するために正しく破棄する必要があります。本製品の再生に関する詳細は、お近くのディーラーや代理店、カスタマーケアサービス、または廃棄物に関する地方団体にお問い合わせください。

注

装置の処分時に、すべてのマーキング、本マニュアル、その他装置に関する書類を破壊する必要があります。

11.2 梱包材の廃棄

梱包は、装置の使用国における現行法規に従って廃棄する必要があります。全ての梱包材は環境に優しい材料を使 用しています。

製品は適切なごみ焼却場において、安全に保管、再生、焼却されます。再生可能なプラスチック部品は、次のような印が付されています。

ポリエチレン: ・ 外装 ・ 説明書の入った袋
ポリプロピレン:
・ストラップ
発泡スチロール:
• 角の保護



Electrolux Professional AB 341 80 Ljungby, Sweden www.electrolux.com/professional

Share more of our thinking at www.electrolux.com